

○施設ご利用にあたっての確認事項

次の項目を遵守し、利用をお願いします。

- ・ 利用前に自宅で検温し、体温が平熱より高いなど、体調に不安がある場合は、利用を控える。
- ・ 入館時や利用中も、石鹸と流水でこまめに手洗いをする（手指用の消毒液がある場合は、入館時に手指を消毒する）。
- ・ 飛沫感染防止のため、利用中もマスクを必ず着用する。
- ・ 各室の利用にあたっては、密集しないよう人と人との間隔を最低 1 m（できるだけ 2 m）以上あける。
- ・ 各室利用中は、窓をあけて換気する。
※ 職員が状況を確認する場合があります。
- ・ 各室使用後は、受付で渡す除菌スプレーなどで「テーブル」「イス」「ドアノブ」「照明のスイッチ」「手すり」「サッシ」など、手を触れたところの消毒をする。
- ・ 利用にあたっては、利用者全員の「氏名」「住所」「電話番号」がわかる利用者名簿を提出する。
※ 本情報については、新型コロナウイルスの感染者が発生した場合の対応以外には使用しません(必要に応じて、県や医療機関など、関係機関に情報提供する場合があります)。

※ その他、裏面の県の社会経済活動再開のガイドラインの「行動基準一覧表」を確認してください(12月19日現在：警戒度 4)。

<行動基準一覧表>

警戒度	個人	事業者	【参考】 学校
4	- 外出自粛 ※通院、食料買い出しを除く - 都道府県をまたいだ移動自粛 - イベント開催自粛	- 感染拡大の恐れのある業種の施設等への休業要請や営業時間の短縮要請 - テレワーク等を強く推奨(目標7割) ※時差出勤、自転車・自動車通勤 - 高齢者施設や病院等での面会禁止 - イベントの開催自粛	感染状況等に応じて、学校単位もしくは、地域や全県で休業等 (部活自粛)
3	3密となるリスクが高く、感染防止対策がとられていない場所へは外出自粛 - 高齢者や基礎疾患者は外出自粛 - 感染の拡大している都道府県への不要不急の移動は自粛 - 一定条件のイベント開催	- 感染防止対策がとられていない施設等への休業要請 - テレワーク等の推奨(目標5割) ※時差出勤、自転車・自動車通勤 - 高齢者施設や病院等での面会禁止 - 一定条件のイベント開催	学校単位で分散登校、授業短縮、時差登校等 (部活一部制限) ただし感染状況等によっては通常登校
2	3密となるリスクが高い場所への外出は十分注意 - 高齢者や基礎疾患のある人は不要不急の外出を十分注意 - 感染の拡大している都道府県への移動は注意(特に拡大している場合は自粛) - 一定条件のイベント開催	- テレワーク等を推奨(目標3割) ※時差出勤、自転車・自動車通勤 - 高齢者施設や病院等での直接面会は十分注意(オンライン面会等の推奨) - 一定条件のイベント開催	通常登校 ただし感染状況等に応じて、学校単位で分散登校等
1	- 高齢者や基礎疾患のある人も社会との交流が可能 ※物理的距離の確保、距離の確保が難しい場合は極力減らす - 全ての人が、混雑した場所には出来るだけ行かないようにする - 一定条件のイベント開催	- テレワーク等を推奨 ※時差出勤、自転車・自動車通勤 - 高齢者施設や病院等での面会可能(オンライン面会等の推奨) - 特段の規制なく、就業が可能 - 一定条件のイベント開催	通常登校

※1 全段階で「新しい生活様式」を実践、多様な感染防止対策(業界ごとの感染防止ガイドラインなど)を徹底

※2 感染状況や国の基本的対処方針に基づき、部分的に上位の警戒度の要請等を行う場合あり